

# 地域おこし協力隊 ～地域を変える力に！～

## 人と人がつながる案内役に 関わった人々と手を取りあって未来を創りたい！

### 竹田さんに今後の抱負を聞きました

白石に来て、1年半が経ちました。9月にきちみ製麺さんで開催された感謝祭に顔を出しました。何人もの知り合いに会い、声を掛け合うくらい、白石に馴染んでいます（笑）。

「第8回全国やきものフェアinみやぎ」では、白石の食と工芸をPR！「おもしろい市場」のオープンに関わる仕事を通じて仲良くなれた地元の企業さん、工芸作家さんなどのおかげで、自治体としては初となる特設ブースにたくさんの皆さんが来場し、無事にやり遂げることができ、とても感謝しています。

8月には、白石高等学校の生徒さんと一緒に地域貢献につながる活動ができればと地方創生対策室主催のワークショップに参加。そこでつながったご縁で、生徒さんたちとササニシキの稲刈り体験や刈り取った米を使ったイベントの開催などを計画しています。

ササニシキプロジェクトのメンバーに「竹田さんは、考えたことを行動に移す人ですね」と言われました。もちろん、行動してうまくいかないこともあります。うまくいなくても、そこから学ぶことがあるからこそ、行動に移せるのだと思います。そのおかげで、白石でもたくさんの方々とお近づきになれ、地域おこしの活動につながっていると思います。

これからも白石に限らず、たくさんの人をつないで、みんなで楽しく笑い合えるようなまちづくりに関わっていければと思います。9月から私の活動を知っていただくとともに、たくさんの皆さんとつながりを持てればと、Facebookをスタートしました。たくさんの「いいね！」をお待ちしています。



1\_地域貢献活動に向けたワークショップ  
2\_鬼小十郎まつりで生産者などとササニシキを販売しました

### Facebookページ開始！



白石市地域おこし協力隊-竹田よしひろ-



農林課 ☎22-1253

**人** 口減少や高齢化などの進行が著しい地方において、都市地域の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動に従事してもらいながら、地域への定住・定着を図る「地域おこし協力隊」が全国で活用され、本市の農業分野においても本制度を活用しています。

第1号の竹田祐博さんは、大手家具メーカーや仙台市内の老舗（にほんや）の陶芸家としての経験を持ち、その傍ら陶芸家としても活動しています。これまで「白石産ササニシキ復活プロジェクト」への支援や「おもしろい市場」のオープン準備などに携わりました。

民間での勤務経験を生かし、接客や商品説明の仕方など、実際に生産者と一緒に販売会に参加し、竹田さんがお手本となり販売を行うことで、生産者も販売に関するスキルを直に見て学ぶことができている。また、販路拡大に向けた営業活動や、新商品に関する企画も積極的にを行い、「白石産ササニシキ」のブランド化において、東京都商生活衛生同業組合での試食会開催や、県内自動車販売店で契約特典として利用いただくなど、成果につながっています。



## INTERVIEW

蔵王酒造株式会社 常務取締役 **わたなべ きいちろう 渡邊 毅一郎** さん

平成31年1月に、東京で開催された「酒トーク」に竹田さんと参加。白石の水をテーマに、酒とササニシキなどについてディスカッションを行い、白石をPRしました。7月には、竹田さんからの声掛けで、夢メッセ宮城で開催された「第8回全国やきものフェアinみやぎ」に参加。竹田さんとのつながりから得られた人脈や情報から、たくさんの刺激を受けています。今後は新たな商品の開発など、まちの活性化につながるような活動も考えていければと思います。

### 地域おこし協力隊/陶芸家

たけだ よしひろ **竹田 祐博** Yoshihiro Takeda

1980年大阪市生まれ。自然の美しいアオにこだわる陶芸作家。2008年、赴任先の仙台で陶芸と出会い陶芸家を志す。陶芸家 大江文彦氏に師事。2018年から白石市地域おこし協力隊として、白石のまちおこしに携わりながら、自然豊かな蔵王連峰の麓にて作陶。

1\_作品作りに励む竹田さん 2・3\_鎌先温泉交流拠点「粋 sui」で作品を販売しています

